

211116 国語の授業、がんばりました!

今日の2時間目に、3年2組で国語の研究授業が行われました。「すがたをかえる大豆」という説明文の学習で、記述から例の書き方や順序の説明の仕方について工夫点を読み取ることをねらいとしています。



授業では、大豆が変化する例として、煮豆や豆腐、味噌等を取り上げ、それをなぜその順番に筆者は記述しているのか、その工夫を本文や掲示されたヒントから考

えました。子どもたちは「みそは1年以上、その他のものは短い時間でつくられるとあります。だから、すぐにできる順で書いています。」「どうしてかという、文の最初に『一番分かりやすいのは』と書いてあるからです。」などと、本文の言葉に着目して答えることができました。お友達の話聞く姿も素晴らしく、とても意欲的に学ぶ姿が見られました。

学んだ順序や説明の仕方等の工夫点は、次の作文の学習に生かすことになっています。ここでの学びがどのように表現されるか、とても楽しみです。